

会

報

社団法人 日本病理学会
 〒 113-0033
 東京都文京区本郷 2-40-9
 ニュー赤門ビル 4F
 TEL: 03-5684-6886
 FAX: 03-5684-6936
 E-mail: jsp@ma.kcom.ne.jp
 http://jsp.umin.ac.jp/

社団法人日本病理学会

第 196 号

平成 16 年 (2004 年) 5 月刊

1. 倫理委員会報告

平成 16 年 2 月 13 日, 学協会分館において平成 15 年度第 4 回倫理委員会が開かれた。会議に先立ち, 理事長から倫理委員会の役割, 外部委員の参加, 現時点で抱えている問題点と倫理委員会への期待が述べられ, 外部委員の参加の初回でもあり, 各自が簡単に自己紹介した。

出席者及び審議概況は, 以下のとおりである。

出席者: 森 茂郎理事長, 井藤久雄 (委員長), 堤 寛, 岡崎悦夫, 齊藤 建, 武村民子, 外部委員: 増井 徹, 中島みち, 宇都木伸 (以上委員)

議 事:

1. 委員長から, これまでの倫理委員会の活動状況を紹介し, それを文章化して公表している印刷物を事前配布した資料の確認を行った。

- ① 「病理検体を学術研究, 医学教育に使用することについての見解」
- ② 「病理解剖の倫理的課題に関する提言」
- ③ 「症例報告に関する指針」
- ④ 平成 15 年に検討された倫理委員会見解 (案)
- ⑤ 社団法人日本病理学会倫理委員名簿, 倫理委員会内規及び内規取扱細則

2. 委員 A から現在, 進行している裁判に関する経過説明があり, 第二審における病理解剖検体に関する判決が以下のように紹介された。

「医学に関する大学又は医療法の規定による病院が, 遺族の承諾を得て死体の全部又は一部を標本として保存する場合, 遺族との間の契約関係は, 死体解剖保存法 17 条ないし 19 条の規定からして, 贈与契約と解すべきであり, 後に遺族から, 死体の全部又は一部の返還を請求されても, これを返還する義務を負わない」。

本事例では遺族側が最高裁に上告したため, 司法の最終判断とは見なすがたいが, 意義深い判断であるとの指摘があった。

3. その後, 病理検体の帰属に関する議論が進められた。その内容は以下のように要約される。

- ① 本倫理委員会は平成 14 年 11 月に以下の見解を提示しており, これに関しては現場に多少の混乱をもた

らしている。従って, 本倫理委員会として再評価すべきである。

「病理組織診断終了後の臓器・組織あるいは顕微鏡標本は患者本人に帰属する。従って, 返却を求められた場合は, それに応じる必要がある。」

- ② 検体の定義, 由来による取扱の相違を明確にすべきである。例えば, 病理解剖に由来する検体と手術のそれでは異なるのではないか。
 - ③ 臓器そのものと, 加工の加えられているパラフィン・ブロックや顕微鏡標本を同一レベルで議論できないのではないか。
 - ④ 多種多様な検体と病理業務の流れを図示する必要がある。
 - ⑤ 海外での状況はどうか。
 - ⑥ 細胞は生命の構成成分であり, 身体から離れたと言ってもその由来者の所有権を否定できない。
 - ⑦ 検体由来者や患者に所有権があるとすれば, 臓器売買や検体の散逸が生じ, 公序良俗に反する。手術時や剖検時に臓器や検体の所有権を病院や医療サイドに委譲する承諾を得てはどうか。
 - ⑧ 臓器や検体を「社会の公共物」として捉えることは出来ないか。
 - ⑨ 検体の所有者を現時点で特定することは難しいが, 一つの考え方として「トラスト (信託)」がある。これは, イギリスで提唱され, 一般的な概念として定着している。この概念では臓器や検体の所有権は検体の由来者や患者, 病理医や医療サイドに存在はしない。ただし, 信託の概念が我が国では希薄である。
4. その他の議論
- ① 日本病理学会は業務内容や医療における意義について, 社会に対して自信をもって積極的に発信すべきである。
 - ② 日本病理学会倫理委員会として, 研究の倫理審査を開始する。
5. 委員長から 6 月に開催される病理学会総会で病理検体の帰属に関する倫理委員会見解を何らかの形で報告したい, との提案がなされた。このため, 5 月に再度, 倫理委員会を開催することが全会一致で, 同意された。

2. 病理専門医資格更新者氏名

第1回 認定 113名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から5年間

認定番号	氏名	認定番号	氏名
14	山口 和克	116	田嶋 基男
15	鈴木 庸之	122	森 道夫
16	中田 勝次	123	後藤壽美子
17	丸山 孝士	130	本多 光弥
18	長尾 孝一	131	齋藤 武郎
19	牛込新一郎	133	菊地 浩吉
24	櫻井 勇	134	佐藤 秩子
27	菊池 昌弘	135	今井 大
28	福西 亮	136	下里 幸雄
30	西田 一巳	140	星 昭二
33	田中 昇	145	白井 俊一
37	亀谷 徹	152	桂 栄孝
43	山口 正直	153	浜家 一雄
44	高橋 徹	154	平山 章
46	遠城寺宗知	156	上井 良夫
49	橋本 重夫	158	小泉富美朝
57	乾 道夫	164	笠原 正男
58	並木 恒夫	169	有輪 六朗
59	高山 和夫	170	春日 孟
62	橋本 紀三	173	大西 俊造
67	高柳 尹立	174	竹内 純
71	高橋 正宜	176	森井 外吉
73	宇多 弘次	177	佐藤 栄一
75	川合 貞郎	179	浜崎 美景
76	小川 勝士	182	青木 重久
85	北川 正信	183	野坂 謙二
89	木村 正方	186	原 弘
90	松浦 覺	191	佐々木正道
92	川生 明	198	山田 喬
94	里舘 良一	199	鈴木 実
96	石川 栄世	200	浅沼 勝美
100	松山 睦司	203	福田 芳郎
101	中院 邦彦	204	松本 正朗
103	植松 邦夫	205	福田 純也
104	鈴木 恒道	214	佐川 文明
105	今村 正克	219	石河 利隆
109	桜井 幹己	222	飯田 萬一
110	武川 昭男	223	齊藤 清子
111	和田 昭	225	白澤 春之
112	山邊 博彦	228	飯高 和成
113	廣田 映五	229	外野 正巳
114	荒井 茂	231	堤 啓

232	田口 孝爾	269	本間 学
233	松尾 武	272	村田 吉郎
235	安間 嗣郎	275	綿貫 勤
236	栗林 宣雄	278	岡田 聰
239	入久 巳	279	川村 貞夫
240	笹野 伸昭	280	河内 實世
241	清水 興一	287	住吉 昭信
242	石舘 卓三	288	玉置 憲一
248	笹岡 郁乎	289	三方 一澤
251	茅野 文利	292	菊地由生子
255	松尾 英一	303	岡崎 悦夫
256	白澤健二郎	304	嶋田 裕之
261	沢田 眞治	307	京極 方久
264	羽山 忠良	309	石原 好弘
265	森武 三郎		

第6回 認定 24名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から5年間

認定番号	氏名	認定番号	氏名
1144	中峯 寛和	1162	提嶋 真人
1146	重松 和人	1163	佐多徹太郎
1147	兼子 耕	1164	小野 謙三
1151	立野 正敏	1165	向井 清
1154	黒田 誠	1166	志賀 淳治
1155	森永正二郎	1168	四方 伸明
1156	鈴木 正章	1169	中村 敬夫
1157	岡田 基	1170	佐野 壽昭
1158	蛇澤 晶	1171	山田 英二
1159	福屋 崇	1172	五島 岸子
1160	廣川 満良	1173	下山 則彦
1161	小林 寛	1174	伊藤 雄二

第11回 認定 45名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から5年間

認定番号	氏名	認定番号	氏名
1390	永山 剛久	1405	蔵野 良一
1391	早川 清順	1406	米満 伸久
1393	松野 吉宏	1409	青木 一郎
1394	堀内 啓	1410	千葉 諭
1396	植草 利公	1411	深津 俊明
1397	仁木 利郎	1412	今北 正美
1398	齋藤 勝彦	1413	石井 英昭
1399	上田 善道	1414	伊藤 秀明
1400	横井 豊治	1415	香川 典子
1401	大林 千穂	1416	小島 勝
1403	田中 亨	1418	本告 匡
1404	相田 真介	1419	長田 憲和

1421	藤原 恵	1434	辻村 俊
1422	井村 穰二	1435	有馬 良一
1423	小山 敏雄	1436	石原 明
1424	大野 順弘	1437	岩井 泰博
1425	渋谷 宏行	1438	三浦 弘資
1427	安倍 邦子	1439	菅間 博
1428	鈴木 雅子	1440	佐々木恵子
1430	中島 豊	1441	定平 吉都
1431	佐藤 敏美	1442	杉谷 雅彦
1432	杉原 洋行	1445	沢辺 元司
1433	高橋 学		

第16回 認定 65名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から5年間

認定番号	氏名	認定番号	氏名
1683	綾田 昌弘	1716	青名畑美幸
1684	物部 泰昌	1717	木佐 貫篤
1685	高川 竜子	1718	佐々木素子
1686	船津 仁之	1719	杉原 佳子
1687	立山 義朗	1720	横山 宗伯
1688	後藤 敏	1721	安水 良知
1689	柴山 英一	1722	辻 直子
1690	池田 健	1723	中村 直哉
1691	小澤 享史	1724	森 正也
1692	村上 一郎	1725	白濱 浩
1693	矢野 博久	1726	野元 三治
1694	有広 光司	1727	杉田 敦郎
1695	廣島 健三	1728	渡邊 一男
1696	亀山 香織	1729	杉野 隆
1698	伊丹真紀子	1730	高橋 啓
1699	国村 利明	1731	井関 充及
1700	八木橋法登	1732	小山田ゆみ子
1701	足立 靖	1733	石川由起雄
1702	今野 暁男	1734	村上 知之
1703	中村 宗夫	1735	桂 奏
1704	泉 美貴	1738	前田 環
1705	根本 哲生	1739	八尾 隆史
1706	加藤 優子	1740	戸田 修二
1707	望月 衛	1741	北島 信一
1708	柏原 賢治	1742	小川久美子
1709	松熊 晋	1743	牧 和夫
1710	岸田由起子	1745	田代 和弘
1711	新井 一守	1746	飯原久仁子
1712	岩田 純	1747	田中 祐吉
1713	明石 巧	1748	森 良雄
1714	矢澤 卓也	1749	梅津 哉
1715	堀口 尚	1750	賀集 一平

1751 長谷川 剛

第21回 認定 66名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から5年間

認定番号	氏名	認定番号	氏名
2020	中山 崇	2055	大荷 澄江
2021	前島 新史	2056	福澤 龍二
2022	島松 一秀	2057	下条 久志
2023	弓場 吉哲	2058	鹿島 健司
2024	杉原 綾子	2059	大谷 方子
2025	坂田 慶太	2060	畠山 金太
2026	北岡 光彦	2061	藤原 正親
2027	大久保貴子	2063	徳差 良彦
2028	真砂 園真	2064	宇於 崎宏
2029	保坂 典子	2065	高田 明生
2030	山下 弘子	2067	北澤 理子
2031	原田 智子	2068	大屋 正文
2032	久力 権	2069	山野 剛
2033	西山 泰由	2070	宮城 洋平
2035	崎田 健一	2071	二口 充
2036	飯島 美砂	2072	飛岡 弘敏
2037	山内 道子	2073	風間 暁男
2038	加藤 誠也	2074	安倍 雅人
2039	岡田 夢	2075	内藤 慎二
2040	江澤 英史	2076	塩澤 哲
2041	佐藤勇一郎	2077	榊澤 容子
2042	桜井 孝規	2078	小池 淳樹
2043	小海 康夫	2079	平野 博嗣
2044	中山 吉福	2080	齋木由利子
2045	藤田 昌幸	2081	宮田 和幸
2046	笹栗 毅和	2082	原田 祐治
2047	坂元 和宏	2083	倉園 普子
2048	渡邊 千尋	2084	田中 正光
2049	瀬戸口美保子	2085	秋山 隆
2050	白川 敦子	2086	干川 晶弘
2052	今村 好章	2087	鱒淵 英機
2053	八幡 朋子	2088	谷岡 書彦
2054	伊藤利江子	2089	島崎 加恵

第3回 認定 1名

更新期間 平成16年(2003年)4月1日から2年間

認定番号	氏名
1245	大藤 高志

第5回 認定 2名

更新期間 平成16年(2003年)4月1日から4年間

認定番号 氏 名

1105 藤原 睦憲 1136 古本 勝

第15回 認定 2名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から4年間

認定番号 氏 名

1651 伴 慎一 1656 河村 康司

第19回 認定 1名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から3年間

認定番号 氏 名

1936 平塚 素子

3. 口腔病理専門医資格更新者氏名

第1回 認定 7名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から5年間

認定番号 氏 名

2 大家 清 17 齋藤 武郎
5 片桐 正隆 18 二階 宏昌
6 亀山洋一郎 20 田中 昭男
10 永井 教之

第6回 認定 3名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から5年間

認定番号 氏 名

79 辻内 俊文 81 安彦 善裕
80 味噌野広志

第11回 認定 5名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から5年間

認定番号 氏 名

94 長谷川博雅 97 入江 太朗
95 伊藤 由美 99 八重樫 弘
96 大内 知之

第10回 更新 1名

更新期間 平成16年(2004年)4月1日から4年間

認定番号 氏 名

88 小野寺 健

4. 平成16年度認定病院更新機関

(第1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15, 17, 19, 21, 23, 25回
163病院)

期間2年間 平成16年4月1日～平成18年3月31日

第1回 認可(31施設)

認定番号 病院名

1001 市立札幌病院

2001 青森県立中央病院

2002 岩手県立中央病院

2003 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター

3004 千葉県がんセンター

3005 国立がんセンター中央病院

3006 東京厚生年金病院

3007 国立国際医療センター

3008 NTT 東日本関東病院

3009 東京都老人医療センター

3010 独立行政法人国立病院機構東京医療センター

3012 聖路加国際病院

3014 同愛記念病院

3015 武蔵野赤十字病院

3016 川崎市立川崎病院

3017 横浜市立市民病院

3018 神奈川県立がんセンター

4001 新潟県立がんセンター新潟病院

4002 静岡済生会総合病院

4004 独立行政法人国立名古屋医療センター

5002 京都第一赤十字病院

5003 大阪赤十字病院

5005 天理よろづ相談所病院

5006 神戸市立中央市民病院

6001 (財)倉敷中央病院

6002 岡山済生会総合病院

6003 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター

6004 県立広島病院

6006 広島市立広島市民病院

6007 国立岩国病院

6009 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター

第3回 認可(7施設)

認定番号 病院名

1003 市立旭川病院

1004 北海道勤労者医療協会中央病院

3026 神奈川県立こども医療センター

6011 国家公務員共済組合連合会呉共済病院

7004 国立病院長崎医療センター

7005 大分県立病院

7006 沖縄県立中部病院

第5回 認可(11施設)

認定番号 病院名

1005 市立函館病院

3032 東京都立駒込病院

4011 静岡県立こども病院

4012 静岡市立静岡病院

- 4014 三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院
 5008 京都市立病院
 5011 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
 5014 大津赤十字病院
 5015 大阪厚生年金病院
 5016 国立循環器病センター
 6013 総合病院岡山赤十字病院

第7回 認可 (7施設)

- | 認定番号 | 病院名 |
|------|------------------------------|
| 2008 | 医療法人明和会中通総合病院 |
| 3011 | 東京通信病院 |
| 3041 | 社会福祉法人三井記念病院 |
| 3043 | 東京都立広尾病院 |
| 5018 | 松下電器健康保険組合松下記念病院 |
| 6015 | 独立行政法人国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター |
| 6016 | 愛媛県立中央病院 |

第9回 認可 (5施設)

- | 認定番号 | 病院名 |
|------|--------------------|
| 2010 | (財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 |
| 3049 | 大森赤十字病院 |
| 4021 | 名古屋掖済会病院 |
| 4022 | 岐阜市民病院 |
| 5023 | 兵庫県立成人病センター |

第11回 認可 (8施設)

- | 認定番号 | 病院名 |
|------|-----------------------|
| 2011 | 八戸市立市民病院 |
| 3056 | 社会保険中央総合病院 |
| 3058 | 独立行政法人労働者健康福祉機構関東労災病院 |
| 4028 | 岡崎市民病院 |
| 5026 | 淀川キリスト教病院 |
| 5028 | 医療法人同仁会耳原総合病院 |
| 5029 | 独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター |
| 5030 | 京都民医連中央病院 |

第13回 認可 (8施設)

- | 認定番号 | 病院名 |
|------|----------------------|
| 2014 | いわき市立総合磐城共立病院 |
| 3065 | 栃木県立がんセンター |
| 3066 | 足利赤十字病院 |
| 3067 | 前橋赤十字病院 |
| 3068 | 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 |
| 4031 | 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院 |

- 4032 総合大雄会病院
 5031 大阪警察病院

第15回 認可 (8施設)

- | 認定番号 | 病院名 |
|------|---------------|
| 3024 | 自衛隊中央病院 |
| 3074 | 千葉県こども病院 |
| 3075 | 東京都多摩老人医療センター |
| 4037 | 石川県立中央病院 |
| 5034 | 星ヶ丘厚生年金病院 |
| 5035 | 医療法人愛仁会高槻病院 |
| 7015 | 社会保険小倉記念病院 |
| 7016 | 飯塚病院 |

第17回 認可 (4施設)

- | 認定番号 | 病院名 |
|------|-----------|
| 4039 | 山梨県立中央病院 |
| 4040 | 新潟県立中央病院 |
| 4041 | 福井赤十字病院 |
| 5038 | 京都第二赤十字病院 |

第19回 認可 (8施設)

- | 認定番号 | 病院名 |
|------|-------------------------|
| 3034 | 立正佼成会附属佼成病院 |
| 3038 | 国立精神・神経センター国府台病院 |
| 3055 | 国家公務員共済組合連合会総合病院横須賀共済病院 |
| 3083 | 川口市立医療センター |
| 3084 | 船橋市立医療センター |
| 4013 | 岐阜県立岐阜病院 |
| 4046 | トヨタ記念病院 |
| 5042 | (財)神戸市地域医療振興財団西神戸医療センター |

第21回 認可 (11施設)

- | 認定番号 | 病院名 |
|------|-------------------|
| 2018 | 由利組合総合病院 |
| 2019 | 山形県立日本海病院 |
| 2020 | 鶴岡市立荘内病院 |
| 3087 | 総合病院取手協同病院 |
| 3088 | 成田赤十字病院 |
| 3089 | 東京医療生活協同組合中野総合病院 |
| 3090 | 大和市立病院 |
| 4049 | 医療法人明陽会成田記念病院 |
| 5004 | 大阪府立成人病センター |
| 5045 | 特定医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院 |

5046 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター

第23回 認可 (24 施設)

認定番号 病院名

2028 財団法人星総合病院
3031 国保松戸市立病院
3042 東京都立豊島病院
3100 埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院
3101 国保直営総合病院君津中央病院
3102 医療法人財団東京勤労者医療会東葛病院
3103 医療法人社団愛心会湘南鎌倉総合病院
4033 岐阜県立下呂温泉病院
4056 市立砺波総合病院
4057 特定医療法人慈泉会相澤病院
4058 公立学校共済組合東海中央病院
5052 市立長浜病院
5053 大津市民病院
5054 京都桂病院
5055 市立池田病院
5056 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター
5057 市立堺病院
5058 市立泉佐野病院
5059 箕面市立病院
5060 公立学校共済組合近畿中央病院
5062 財団法人甲南病院
6029 香川医療生活協同組合高松平和病院
7023 長崎市立市民病院
7024 宮崎県立延岡病院

第25回 認可 (31 施設)

認定番号 病院名

1014 砂川市立病院
1015 市立室蘭総合病院
1016 北海道社会保険病院
1017 NTT 東日本札幌病院
1018 札幌社会保険総合病院
1019 JA 北海道厚生連 札幌厚生病院
1020 北海道旅客鉄道(株) 札幌鉄道病院
1021 労働福祉事業団釧路労災病院
1022 医療法人社団 新日鐵室蘭総合病院
2030 秋田県厚生連 平鹿総合病院
2031 公立置賜総合病院
3108 上都賀総合病院
3109 独立行政法人国立病院機構高崎病院
3110 国立成育医療センター
4038 長野県厚生農業協同組合連合会北信総合病院

4052 焼津市立総合病院

4061 長野県厚生農業協同組合連合会篠ノ井総合病院
4062 富山厚生農業協同組合連合会高岡病院
4063 福井県立病院
4064 富士宮市立病院
4065 県西部浜松医療センター
5027 (財) 田附興風会医学研究所北野病院
5066 宝塚市立病院
5067 加古川市民病院
6030 鳥取県立中央病院
6031 住友別子病院
6032 徳島市民病院
7028 福岡県済生会福岡総合病院
7029 熊本赤十字病院
7030 医療法人中部徳洲会中部徳洲会病院
7031 那覇市立病院

5. 平成16年度登録施設更新機関

(第1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15, 17, 19, 21, 23, 25 回
95 施設)

期間(2年間) 平成16年4月1日～平成18年3月31日

第1回 認可 (17 施設)

登録番号 病院名

2004 福島県立会津総合病院
3001 栃木県済生会宇都宮病院
3009 国立霞ヶ浦病院
3013 東京都教職員互助会三楽病院
3020 青梅市立総合病院
3021 国家公務員共済組合連合会立川病院
3022 国立病院東京災害医療センター
3026 平塚市民病院
4008 名鉄病院
4013 名古屋市立東市民病院
4017 市立四日市病院
4019 市立伊勢総合病院
4020 近江八幡市民病院
5013 公立豊岡病院組合立日高病院
7002 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
7005 日本赤十字社長崎原爆病院
7007 国立別府病院

第3回 認可 (2 施設)

登録番号 病院名

5022 兵庫県立柏原病院
7014 長崎労災病院

第5回 認可 (3施設)

登録番号	病院名
3035	国家公務員共済組合連合会九段坂病院
5026	関西電力病院
5029	八尾徳洲会病院

第7回 認可 (5施設)

登録番号	病院名
3040	埼玉県立小児医療センター
3042	千葉県救急医療センター
3043	JFE健康保険組合川鉄千葉病院
4034	南生協病院
5031	大阪府済生会中津病院

第9回 認可 (3施設)

登録番号	病院名
4037	佐久市立国保浅間総合病院
4039	国家公務員共済組合連合会名城病院
4040	総合病院中津川市民病院

第11回 認可 (3施設)

登録番号	病院名
3062	東京都職員共済組合青山病院
4045	みなと医療生活協同組合協立総合病院
7031	唐津赤十字病院

第13回 認可 (2施設)

登録番号	病院名
1006	国立療養所道北病院
4051	医療法人社団健和会健和会病院

第15回 認可 (6施設)

登録番号	病院名
3070	(財)東京都保健医療公社東部地域病院
4056	山田赤十字病院
4057	松阪市民病院
6020	岡山労災病院
6021	三豊総合病院
7036	独立行政法人労働者健康福祉機構九州労災病院

第17回 認可 (3施設)

登録番号	病院名
3074	医療生協さいたま生活協同組合埼玉協同病院
4061	豊川市民病院
5048	市立伊丹病院

第19回 認可 (10施設)

登録番号	病院名
1009	国家公務員共済組合連合会斗南病院
3080	国立療養所多磨全生園
4068	掛川市立総合病院
4069	榛原総合病院
4070	飯田市立病院
4071	大垣市民病院
4072	羽島市民病院
5050	社会保険京都病院
5051	加西市立加西病院
7041	今給黎総合病院

第21回 認可 (12施設)

登録番号	病院名
1011	美唄労災病院
1014	医療法人徳洲会札幌徳洲会病院
3084	放射線医学総合研究所重粒子治療センター
3085	(財)東京都保健医療公社多摩南部地域病院
4075	西尾市民病院
5056	高槻赤十字病院
5057	国家公務員共済組合連合会大手前病院
5058	姫路赤十字病院
5059	兵庫県立こども病院
6035	医療法人近森会近森病院
6036	福山市医師会総合健診センター
7043	医療法人親仁会米の山病院

第23回 認可 (10施設)

登録番号	病院名
1019	医療法人王子総合病院
1020	函館中央病院
2018	岩手県立大船渡病院
2019	岩手県立胆沢病院
3086	草加市立病院
3087	恩賜財団済生会若草病院
4078	清水市立病院
4079	労働福祉事業団新潟労災病院
4080	一宮市立市民病院
7048	社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院

第25回 認可 (19施設)

登録番号	病院名
1013	医療法人社団カレスアライアンス日鋼記念病院
2020	公立刈田総合病院
2021	宮城県立がんセンター
2022	仙台社会保険病院

- 2023 古川市立病院
 2024 (財)脳神経疾患研究所附属総合南東北病院
 3093 大田原赤十字病院
 3094 (財)結核予防会復十字病院
 3095 国立療養所東埼玉病院
 4085 長野市民病院
 4086 長野県厚生農業協同組合連合会長野松代総合病院
 5069 大阪府済生会富田林病院
 5070 市立枚方市民病院
 5071 明石市立市民病院
 5072 赤穂市民病院
 5073 国立姫路病院
 6030 医療法人里仁会興生総合病院
 6043 JA 高知病院
 7050 沖縄県立北部病院

6. 日本医学会より

日本医学会への加盟申請についての公示

平成 16 年 5 月 15 日

日本医学会

日本医学会への加盟申請については、日本医学会内規により下記のとおり公示する。

記

1. 加盟申請書受付期間
 - 自 平成 16 年 5 月 15 日
 - 至 平成 16 年 7 月 31 日
2. 加盟申請書には、概ね、下記の事項を記載または添付する。
 - (1) 目的・沿革（学会設立年、歴史的経緯等）
 - (2) 分科会としての独自性・存在の必要性（国内の他学会との関係・関連分野の学会名）
 - (3) 会員構成
 - ・会員総数
 - ・会員構成（医師、非医師の会員数、役員における医師・非医師の構成比率）
 - ・学会への会員入会資格
 - (4) 学術集会（年間開催数、参加者概数）
 - (5) 機関誌（英文誌・和文誌の最近 5 年間の年間発行回数、総頁数、発行部数）ならびに査読制度の有無
 - (6) 国際性（国際学術集会の主催経験、国際学会との関連（支部等になっているか）、欧文機関誌の発行等）
 - (7) 学会の運営状況（経理、役員構成）
 - (8) 定款または会則

(9) 役員名簿

(10) その他参考となる事項

3. 加盟申請審査・決定時期（予定）

新規加盟審査委員会で審議の上、平成 17 年 2 月開催の日本医学会定例評議員会において審査決定する。ちなみに平成 15 年度は 1 学会のみであった。

4. 申請書類

申請書は、下記のとおり日本医学会事務局に返信用封筒（角 2 封筒に 140 円切手貼付）を添えて請求のこと。

[日本医学会]

〒 113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16

日本医師会館内

TEL 03-3946-2121(代) 内線 3241~2

7. 会員のご逝去

以下の方々のご逝去された。

及川 清 学術評議員（平成 15 年 12 月 21 日ご逝去）

坪内 弘行 学術評議員（平成 16 年 5 月 3 日ご逝去）

お知らせ

1. 第 40 回（2004 年度）小島三郎記念文化賞受賞候補者の推薦並びに黒住医学研究振興財団第 12 回研究助成金の募集について

申込み締切り：平成 16 年 6 月 30 日

連絡先：(財)黒住医学研究振興財団 事務局

〒 113-8408 文京区本郷 1-33-8

栄研化学（株）内

TEL：03-3812-3173 FAX：03-3813-2206

2. ファイザーヘルスリサーチ振興財団研究助成金の募集について

申込み締切り：平成 16 年 7 月 16 日

連絡先：(財)ファイザーヘルスリサーチ振興財団事務局

〒 151-8589 渋谷区代々木 3-22-7

新宿文化クインビル

TEL：03-5309-6712 FAX：03-5309-9882

E-mail：hr.zaidzn@japan.pfizer.com

3. 第 126 回日本医学会シンポジウム「アレルギー・アトピー性疾患」について

会 期：平成 16 年 6 月 24 日

会 場：日本医師会館 大講堂

連絡先：日本医学会

〒 113-8621 文京区本駒込 2-28-16

TEL : 03-3946-2121

4. レーザ顕微鏡研究会第30回講演会並びにワークショップについて

会 期：平成16年7月1日～2日
 会 場：理化学研究所（和光市）
 連絡先：レーザー顕微鏡研究会事務局 総務：田中秀央
 京都府立医科大学大学院医学研究科細胞分子機能病理学研究室
 〒602-8566 京都市上京区河原町広小路梶井町465
 TEL : 075-251-5322 FAX : 075-251-5353
 E-mail : hideotan@koto.kpu-m.ac.jp

5. 第23回分子病理学研究会「2004年ひろしま本郷シンポジウム」について

会 期：平成16年7月31日
 会 場：エアポートホテル・フォレストヒルズガーデン
 連絡先：第23回分子病理学研究会事務局
 当番世話人：安井 弥
 広島大学大学院医歯薬学総合研究科分子病理学研究室
 〒734-8551 広島市南区霞1-2-3
 TEL : 082-257-5145 FAX : 082-257-5149
 E-mail : wyasui@Hiroshima-u.ac.jp

6. 「手引きにもとづく特発性間質性肺炎の病理診断講習会」について

会 期：平成16年8月7日～8日
 会 場：日本医科大学橘桜会館
 連絡先：日本医科大学第一病理学教室
 世話人：福田 悠
 〒113-8602 文京区千駄木1-1-5
 TEL : 03-3822-2131 FAX : 03-5684-3067
 E-mail : tomo316@nms.ac.jp

7. 小児病理セミナー「第1回 Hirschsprung 病, 神経芽腫」について

会 期：平成16年9月4日
 会 場：横浜市開港記念会館
 連絡先：日本小児病理研究会事務局
 担当：松岡健太郎
 〒157-8535 世田谷区大蔵2-10-1
 国立成育医療センター臨床検査部病理内
 TEL : 03-3416-0181 FAX : 03-3416-2222
 E-mail : matsuoaka-k @ncchd.go.jp

8. 千里サイエンスセミナーブレインサイエンスシリーズ第17回「統合失調症：分子から治療まで」について

会 期：平成16年10月19日
 会 場：千里サイエンスセンター
 連絡先：千里サイエンス振興財団ブレインサイエンス係
 〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2
 TEL : 06-6873-2001 FAX : 06-6873-2002
 E-mail : tkd-1st@senri-lc.co.jp



日本医学会だより

JAMS News

日本医学会 2004年5月 No.31

高久史麿会長就任挨拶

日本医学会は、森 亘前会長のもとで12年間にわたり、車の両輪として日本医師会との協調を図り、発展を遂げてきた。後任としてこの4月から就任し、非常にその責任の重さを感じている。21世紀初頭の時代の変遷の中で、今後の日本医学会のあり方を考える意味で、あり方委員会を発足し、どのような方向性をもって進めていくべきかを検討したいと思っている。社会的にも日本医学会に期待する声が聞こえており、医学・医療をめぐる諸問題に、今後どのように対応していくべきかをも考えたいと思う。各分科会会員諸氏のより一層のご協力・ご支援をお願い申し上げる。

◆第71回定例評議員会

第71日本医学会定例評議員会が、平成16年2月24日に開催された。議題としては、報告事項に、①日本医学会総会(第26回日本医学会総会終了報告、第27回日本医学会総会準備状況)、②2003年度年次報告、協議事項に、①2004年度事業計画、②2003年度新規加盟学会、③会長、副会長、幹事の選挙などがあげられた。

新規加盟学会については、2003年度は日本高血圧学会が加盟した。また役員の選挙では、会長：高久史麿、副会長：岸本忠三(基礎系)、小泉 明(社会系)、出月康夫(臨床系)の各氏が選出された。任期は平成16年4月1日から18年3月31日まで。

◆第27回日本医学会総会

第27回日本医学会総会は、岸本忠三会頭のもと、大阪にて、2007年4月6日(金)～8日(日)に、大阪国際会議場(グランキューブ大阪)などにて開催予定である。メインテーマ

には、「生命と医療の原点：いのち・ひと・夢」を掲げた。近年、科学としての医学は著しく進歩し、先進医療が叫ばれる中、人に対する温かい心を失いつつあるのではないかとという危惧がある。「いのち」とひらがなで書かれているのは、単に遺伝子情報の発露としての生命単位ではなく、「大切ないのち」「愛されるいのち」といった社会的・宗教的な概念まで含めた「いのち」である。また「ひと」は、「個性のある“ひと”という存在」、「社会の中の“ひと”」を意図する。「夢」は、「幸福を象徴化したビジョン」を意味し、医学医療の今後の発展が、来る次世代の人々の幸せ、すなわち「夢」に結びついてほしいという願いが込められている。

◆第126回日本医学会シンポジウム

平成16年6月24日(木)(10:00～17:00)、日本医師会館において「アレルギー・アトピー性疾患」が開催される。参加希望者は、日本医学会に郵便はがきで申し込またい(参加費無

料)。また11月頃にはシンポジウム記録集を刊行予定なので、希望者は郵便はがきで申し込みたい(謹呈)。

プログラムの概要は、下記のとおり。

I. アレルギー・アトピー性疾患と遺伝子

1. アレルギー・アトピー性疾患の疫学と遺伝子解析/白川 太郎(京大・健康増進・行動)
2. アレルギー・アトピー性疾患における網羅的遺伝子発現解析/斎藤博久(国立成育医療センター研)
3. 気管支のリモデリングと遺伝子多型/大田 健(帝京大・内科)

II. アレルギー性疾患とサイトカイン/転写因子

1. サイトカインとアレルギー性疾患/善本知広(兵庫医大・免疫・動物)
2. ケモカインとアレルギー性疾患/平井浩一(東大・生体防御機能)
3. 細胞内シグナル伝達とアレルギー性疾患/久保允人(理研免疫・アレルギー科学総合研究センター)
4. アトピーにおけるIgE受容体発現異常の遺伝子解析/西山千春(順天大・アトピー疾患研究センター)

III. アレルギー性疾患の治療の将来展望

1. アトピーと皮膚のバリア機能について/光石幸市(順天大・アトピー疾患研究センター)
2. 腸管粘膜免疫とアレルギーの制御/石川博通(慶應大・微生物・免疫)
3. DNA免疫法によるアレルギー性疾患の治療/佐野公仁夫(東北大・感染病態)

◆第127回日本医学会シンポジウム

標記シンポジウムは、「医療安全の科学」をテーマに、平成16年8月27日(金)～8月29日(日)の間、パレスホテル箱根で開催の予定。

クローズド形式のため、参加者は招待された方に限られる。シンポジウム記録集を、2月頃に発行の予定。希望者は、郵便はがきで申し込み下さい(謹呈)。

◆日本医学会への加盟申請

平成16年度日本医学会への新規加盟申請については、5月15日に公示(日本医師会雑誌等)し、7月31日に締め切る。申請書は、日本医学会に請求されたい。

◆医学賞・医学研究助成費

平成16年度日本医師会医学賞・医学研究助成費の推薦依頼を日本医師会雑誌の5月15日号に公示する。それぞれの要項概略は以下のとおり。詳細は本会事務局に問い合わせられたい。

医学賞：1. 日本医師会会員で、医学上重要な業績をあげた研究者を対象とする。2. 基礎医学・社会医学・臨床医学を通じ計3名に授与する(副賞は1名500万円)。3. 推薦は、日本医学会分科会長、大学医学部長・医科大学長、関係機関長により各部門1名以内。

医学研究助成費：1. 日本医師会会員が行う医学上将来性に富む研究を対象とする。2. 基礎医学・社会医学・臨床医学を通じ15件に授与する(1件150万円)。3. 推薦は、日本医学会分科会長、大学医学部長・医科大学長、関係機関長により各部門1件以内。

◆情報発信

日本医学会の情報は、ホームページをご覧ください。各分科会の状況を掲載すると同時に、各分科会の協力を得て、本会のホームページから各分科会のホームページにリンクしている。また、日本医学会シンポジウム記録集なども掲載している。

本会のアドレスは、下記のとおり。

<http://www.med.or.jp/jams/>